

SORA

web magazine 2015.jun. vol.57

SEYCHELLES

インド洋に浮かぶエデンの島 セイシェル

MAP
CLICK!

Photo & Text : Kentaro Hosoda

美しいビーチが数多くあり、
ヨーロッパ人が優雅なヴァカンスに
訪れるセイシェルの島々。
手付かずのサンゴが広がる海でのダイビングと、
ラグジュアリーリゾートで過ごす日々は、
エデンの園にいるかのような
心地よさを与えてくれるだろう。

tsumi-shima tsumishima.com
ダイバーの夢をつみあげていく島



(株)ワールドツアープランナーズ
www.wtp.co.jp

© 2015
World Tour Planners Co., Ltd.
All Rights Reserved.



S 驚き
SURPRISE

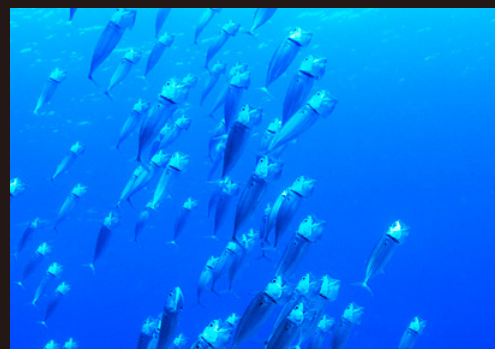
SEYCHELLES
セイシェル

〈マヘ島〉

美しいサンゴが 見渡す限り広がる、 マヘ島

セイシェルはアフリカ大陸の東、約1,700km の洋上にあり、115 の島からなる小さな国だ。遥か昔、ゴンドワナ大陸から分裂した後は、一度も大陸と接することがなく独自の生態系が育まれている。そのため固有種のアルダブラゾウガメや、セイシェルでしか見られない珍しい鳥がいたり、数万羽にも及ぶアジサシが毎年集作りにやってくるなど、自然の宝庫になっている。

マヘ島の「コンセプトションノース」にエントリーすると、海底一面にテーブルサンゴが広がる光景が目飛び込んできた。足の踏み場もないほどの密集度で、見渡す限り美しいコーラルガーデンが広がっている。1998年に起きた世界的な海水温の上昇で、セイシェルのサンゴもかなりのダメージを被ったということだったが、実際に潜ってみた感じでは、サンゴは元気で海底を埋め尽くすほどに成長していた。見られる魚は地理的な要因からインド洋で見られる魚が多く、モルディブやプーケットで見られる生物相に似ている。ギンガメアジやバラクーダなど回遊魚の群れも見られ、なおかつ潮の流れはそれほど強くないので、一生懸命になって泳ぐ必要はない。全般になだらかな地形で水深もそれほど深くはなく、水深15~20m 前後のところをゆつくりと泳ぐので、ビギナーから安心して楽しめる海だ。



tsumi-shima
ダイバーの夢をつみあげていく



自然豊かなプララン島は 水中も魚で溢れている

プララン島は首都のあるマヘ島から飛行機で約15分、高速船で渡っても約1時間のところにある島だ。人口の多いマヘ島と比べると、のんびりしており豊かな自然が残っている。そのせいか、水中ではイエロースナッパーやアカマツカサが数多く群れており、プララン島のダイビングポイントの方が全般に魚のボリュームが多く感じた。「ブービーアイランド」にエントリーすると、視界一面にブルーフュージュラーの群れがやってきた。どこまでも続いているかのような大群で、しばらくの間、ブルーの川が流れていくような様子を眺めていた。なだらかな地形はマヘ島と似ている感じたが、ケープポイントもあったりと変化が楽しめる。

セイシールの陸上で見られる花崗岩は、水中にも点在している。一見、タイのシミラン諸島の景観によく似ているが、セイシールでは花崗岩に多くのサンゴがついているものがところどころで見られた。一方でソフトコーラルはほとんど見かけず、あってもカラフルなものではなく、茶系の地味な印象のものがほとんどだ。

海のコンディションがいいのは10～5月くらいだが、特に10月頃は透明度が上がり、30mくらい抜ける非常にクリアな水となる。6月～8月頃は本格的にモンスーンのシーズンになり強い風が吹く。またこの時期は透明度が落ちて10m以下になることもあるという。ただ、7～9月頃はジンベエザメがやってくる時期でもあるので、ジンベエ狙いのダイビングも行われている。



Rロマンス ROMANCE

〈マヘ島〉

SEYCHELLES セイシェル

ラグジュアリーなリゾートで過ごす極上の時間



美しいビーチがあるエデンの園のような島に行くのなら、楽園のような雰囲気が味わえる、とびっきりのリゾートに泊まってみたいかがだろうか。取材で訪れたのはマヘ島にある「コンスタンス・エフェリア・セイシェル」(以下、エフェリア)という5つ星のリゾート。エフェリアの施設はセイシールの自然に溶け込むように造られ、椰子の木々に隠されるように建てられたコテージや、天然の花崗岩をそのまま活かした施設が美しく整えられている。客室はプライベートプール付きヴィラタイプの超豪華なものから、ジュニアスイートまでセイシェル最大規模で総客室数が277室となる。家具や調度品のセンスもよく、非常に快適に過ごせるが、何よりも心地よく感じるのがスタッフのホスピタリティの高さ。ちょっとしたことでケアが非常に行き届いており、とても快適に過ごすことができた。エフェリアのスタッフによると、ヴァカンスシーズンだけでなく1年間を通して、部屋の予約が高い水準を保っているとのことだ。人気の高さが伺える。

リゾート滞在での最大のお楽しみがスパ。エフェリアには世界各地から腕利きのエステティシャンを集めたスパがあり、マッサージ、トリートメント、フェイシャルなどメニューが充実。ダイビングを楽しんだ後のスパは極上の時間を約束してくれる。こんなエデンの園のようなリゾートに滞在したら、身も心も癒されるに違いない。



tsumi-shima
ダイバーの夢をつみあげていく



R ロマンズ
ROMANCE

SEYCHELLES
セイシェル

最高のビーチリゾートで
大人のヴァカンスを愉しむ



〈プララン島〉

プララン島にある「コンスタンス・レムリア・セイシェル」(以下、レムリア)は、落ち着いた雰囲気、ラグジュアリー感がより高いリゾートだ。レムリアはビーチが3つあり、その一つは際立った美しさで有名な「アンス・ジョルジェ」。リゾート宿泊以外の人はボートでアクセスするしか手段がないので、人が少なくとも静かなビーチだ。特に早朝となると人が誰もおらず、ホワイトサンドのビーチを独占できる。

レムリアには18ホールのゴルフコースがあつて、緑豊かなセイシェルの自然に囲まれてのプレイが可能だ。特に15番ホールは海を眺めつつ、高台から打ち下ろすロケーションなので開放感がたまらない。レストランは3つあり、メインレストランの他にゴルフコースのクラブハウスにあるセイシェル料理とフレンチ料理が融合したメニューのレストラン。また、ビーチ・バー&グリルではシーフードが楽しめる。ここでは、3席限定のレストラン・オン・ザ・ロックスというロマンティックディナーが楽しめる場所がある。海を見下ろす花崗岩にテーブルと椅子がセッティングされたオープンエアのスペースだ。特にハネムナーに人気で、常に予約でいっぱいだという。



tsumi-shima
ダイバーの夢をつみあげていく島



A 行動 ACTION



アダムとイブの伝説が残る、エデンの島セイシェル



SEYCHELLES

セイシェル



美しいことで知られるセイシェルのビーチは、プララン島の「アンス・ラジオ」、「アンス・ジョルジェ」、マヘ島の「グラン・アンス」、ラ・ディグ島の「アンス・スール・ダルジャン」などが代表的なもの。これらは世界中の美しいビーチのランキングでは常連で、ヨーロッパリゾートの人気の高い。濃いブルーの海と真っ白なビーチのコントラストの美しさに加え、赤みを帯びた花崗岩とグリーンの椰子の木々が鮮やかな彩りを加えている。自然が造る芸術作品のような景観は、究極のビーチと呼んでもいいだろう。いつまでも眺めていたくなるような美しい景色は、見ているだけで癒される。ビーチが好きな人であれば、一生に一度は絶対に訪れてほしい島だ。

プララン島には世界遺産に登録されたヴァレ・ド・メ自然保護区には、ココ・デ・メールと呼ばれる椰子の森がある。ココ・デ・メールの実は、重さは 20kg にもなり、女性の腰の姿そっくりな形をしている。かつて、この実が流れ着いた地では、この不思議な形のヤシの実から多くの伝説が生まれた。アダムとイブが住むエデンの島がセイシェルというのもその一つ。あくまで伝説ではあるが、セイシェルは本当に楽園ではないか、と思うほど海も自然も素晴らしい島だ。

Travel Information

●国名：セイシェル共和国 ●通貨：セイシェルルピー (SCR) 1SCR=約 9.4 円 (2015 年 6 月現在) ●ビザ：入国時に空港で取得可能。パスポートの残存期間は 6 ヶ月以上必要 ●言葉：英語、フランス語、クレオール語 ●電圧：240V・50hz ●時差：-5 時間 (日本が正午の時、セイシェルは朝 7:00) ●アクセス：日本からは、エミレーツ航空を利用してドバイへ (フライト時間は約 11 時間)。ドバイからセイシェルまでは約 4 時間 30 分のフライト

tsumi-shima
ダイバーの夢をつみあげていく島

